

**令和4年度 羽根スポーツ広場（仮称）用地 環境共生 観光交流拠点整備における
基本構想策定支援委託業務
企画提案書「審査結果」一覧**

※選定委員5名による審査

項 目		審査項目							
		テーマ1	テーマ2	テーマ3	テーマ4	テーマ5	テーマ6	-	合計
		業務実施体制及び関連業務実績	全体スケジュール及び役割分担	基本コンセプト検討の視点	羽根スポーツ広場（仮称）用地拠点施設の土地利用基本構想策定について	民間事業者ヒアリングについて	価格提案書	プレゼンテーション	
	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務を効果的、効率的に遂行するため、人員配置が適切であるか。 ・配置予定技術者は十分な業務能力・実績を有しているか。 ・過去5年以内に地方公共団体の中山間地域計画の策定、森林資源活用計画の策定及び関連する土地利用計画の策定の実勢を有しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務実施フロー及びスケジュールが現実的で無理のないものとなっているか。 ・本市と受注者の役割分担が明確かつ妥当か。 ・進行管理方法が適切であるか。 ・仕様書を補完する企画が示されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会経済情勢や今後の見通しを踏まえた視点に基づいた提案となっているか。 ・「羽根スポーツ広場（仮称）用地に関する土地利用方針（令和3年11月）に掲げるコンセプトに基づいて提案となっているか。 ・「総合計画はだの2030プラン（令和3年3月）」、「表丹沢魅力づくり構想（令和2年9月）」、「秦野市森林整備計画（平成30年3月）」、「第3次秦野市環境基本計画（令和3年3月）」、「秦野市地球温暖化対策実行計画（令和4年3月）」等、本市の上位計画、関連計画との整合が図られているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・秦野の森林資源や表丹沢の実態を踏まえた課題把握の方法が具体的であり、適正な調査、工夫が企画されているか。 ・土地利用構想実現に向けた課題整理や区域設定、民間活力の導入について、本市にあった提案がされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・土地利用実現のためには民間事業者の参画が必要であるが、適切な民間事業者対象者及びヒアリング内容等に関し工夫された提案がされているか。 ・ヒアリング内容を土地利用構想に活用する方法に工夫がされているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の目的を達成するための業務の対価として妥当な価格により積算されているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受注意欲が感じられるか。 ・説明がわかりやすいか。 ・質問に対する応答が明瞭で迅速か。 ・配置予定技術者の印象はどうか。 		
No.	参加事業者	10点×5 (50点)	10点×5 (50点)	15点×5 (75点)	30点×5 (150点)	20点×5 (100点)	5点×5 (25点)	10点×5 (50点)	100点×5 (500点)
1	A事業者 (受注候補者)	50	34	69	126	80	15	30	404
2	B事業者	40	38	57	102	92	15	40	384